

事業所名

ココチムスタディ

支援プログラム

作成日

R7

年

3月

25日

法人（事業所）理念		子どもの心を代弁し、楽しさを追求しながら、目的や目標を設定し、意義のある療育を提供することを心がける。			
支援方針		1:1の個別療育において、学習支援、生活支援、運動療育を行い、ABA（応用行動分析）やCBT（認知行動療法）などの科学的アプローチを取り入れて支援しています。			
営業時間		10時	0分から	18時	10分まで
		送迎実施の有無		あり	なし（相談応じます）
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活		① 心身の健康や生活に関する領域 (a) 健康状態の維持・改善 (b) 生活のリズムや生活習慣の形成 (c) 基本的生活スキルの獲得		
	運動・感覚		② 運動や感覚に関する領域 (a) 姿勢と運動・動作の向上 (b) 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 (c) 保有する感覚の総合的な活用		
	認知・行動		③ 認知と行動に関する領域 (a) 認知の発達と行動の習得 (b) 空間・時間、数等の概念形成の習得 (c) 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得		
	言語 コミュニケーション		④ 言語・コミュニケーションの獲得に関する領域 (a) 言語の形成と活用 (b) 言語の受容及び表出 (c) コミュニケーションの基礎的能力の向上 (d) コミュニケーション手段の選択と活用		
	人間関係 社会性		⑤ 人との関わりに関する領域 (a) 他者との関わり（人間関係）の形成 (b) 自己の理解と行動の調整 (c) 仲間づくりと集団への参加		
家族支援	ABAベレントレーナーの資格を活かし、親子関係の良好な循環を促進する支援を行う。			移行支援	子どもが置かれている環境に変化が生じる際には、移行前に親や関係スタッフ間で情報を共有し、子どもができるだけスムーズに新しい環境に適応できるよう、説明やデモンストレーションを通じて事前に予測可能な状況を整えることを重視しています。
地域支援・地域連携	インクルーシブな機会が限られているため、長期休暇中には、定型発達の子供たちと関わる方法を模索していきたい。			職員の質の向上	自社にスーパーバイザーを招き、研修セミナーを実施する。
主な行事等	年間を通じて、お花見（春）、七夕（夏）、お月見（秋）、書初め・節分（冬）を行っています。また、常時90分の個別セッションは、それぞれの誕生日会も実施しています。				